



現場監督のひとりごと〜



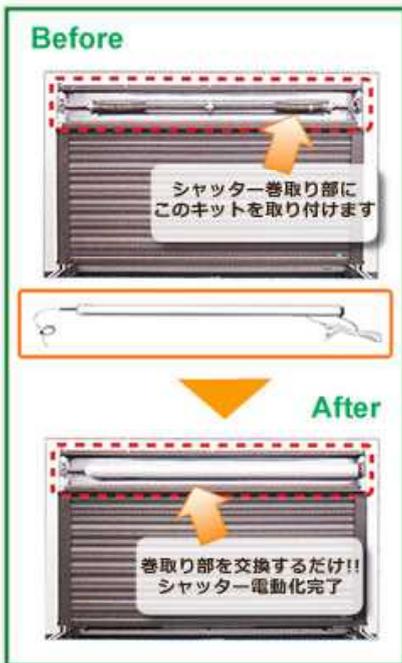
現場からの実況中継◆電動シャッター編◆

現場監督の仕事では細かな現場も数々あります。

今回の現場監督のひとりごとは、手動のシャッターを電動シャッターにレベルアップした現場からの実況中継をお送り致します。

夏真っ盛りとなり、陽が昇る時間も早く、朝早くからシャッターを開けたりする方も多いのではないのでしょうか。でも、朝早くからガラガラと音を立ててしまいご近所さんに迷惑を掛けてしまっていないかと気兼ねしたりする事もありますね。

また、シャッターを開け閉めするのも体力的に大変という方もいらっしゃると思います。



でも既存の手動シャッターを電動シャッターにするのって工事が大変だし無理だと諦めていませんか？

これがなんと簡単に電動に出来てしまうんです！！

それが「ソムフィキット」という商品です。

既存のサッシ枠やシャッターボックスを交換することも無く、外壁を壊したりすることも無く、芯棒を変えるだけ。

ただし、電動式なので電源工事が必要となります。状況によりシャッターボックス内までの配線で外壁に穴を開ける場合があります。

作業時間は半日程度であつという間の完成です



完成してからの感想は、まず何より静かというので感動。リモコン操作なので窓を開けずに開閉可能に感動。タイマーリモコン(オプション選択)では朝晩とセット時刻に勝手に開閉出来ちゃうことに感動。とにかくお客様以上に私自身が感動しました。

既存シャッターの製造時期によっては取付が不可の場合もありますが、興味を持たれたお客様は、弊社スタッフまでお気軽にご相談下さい！ 建設部 山川



電子契約の波が来ました!



デジタル改革関連法が成立し、電子契約が可能になりました。弊社でも少しずつではありますが、導入に向けて動いております。

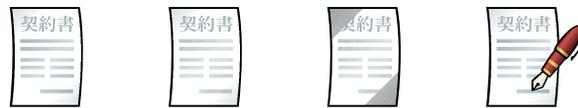
これまで宅地建物取引業法に基づき、書面交付が義務付けられていた重要事項説明書(35条書面)と賃貸借契約書(37条書面)が法改正により、電子化が可能となりました。電子契約はパソコンやスマートフォン、タブレットなどの電子機器を使用し、オンライン上で電子署名をして契約を締結する方法です。



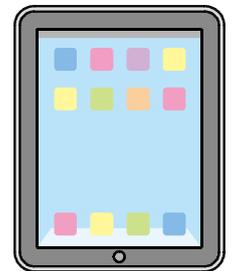
1年ほどまえから保証会社との保証委託契約は電子契約で行えるようになりました。スマートフォン・タブレットの所持率も高いため、契約時に「携帯(スマホ)持っていません。」と言われることは殆どありません。借入者様もいたってスムーズに操作・契約しているのを目にします。先日、導入に向けシステム提供会社さんからお話を伺ったところ、特に電子契約の経験のある方は次も電子契約を希望する方が多いそうです。



今はコロナ禍ということもあり、こういった電子化の利便性を感じやすくなりました。私自身も仕事で電子契約を交わした際には、最初こそ戸惑いましたが何回か進めていくうちに慣れました。その時は在宅での仕事だったため、こういったことも在宅で出来るとメリットを感じました。



世の中もペーパーレス化など、耳にする機会も増えました。以前と比べ契約方法や、契約者様にお渡しするものなど、どんどん変わっています。導入時期は未定ではありますが、波に乗り損ねないように、便利にかつ安心して契約を交わせるよう、しっかりと進めていきます。 営業部 鹿江



グーグル
マップで

光陽を評価
してください!

光陽との取引や仕事を通じての感想や評価を「グーグルマップ」に投稿をお願いします。皆様のお声は今後の業務に活かしていきます!



株式会社光陽

〒351-0022

埼玉県朝霞市東弁財1丁目7番30号

TEL 048-465-1151 (代表)

●編集委員：老川、板橋、秋田
山中、山田、鹿江

●発行日：令和4年 8月 1日

休業日・夜間緊急連絡先

(株)パイオニアコミュニティー
TEL 048-476-0260